

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	国際協力・交流コース 専攻	学年	1年
講義日	令和 7年 5月 16日(金)		
テーマ	PHD 協会の活動 ～生きることは分かち合い、弱き者と～		
講師	公益財団法人 PHD 協会 事務局長 坂西卓郎		
講義内容			
<p>1. ねらい 神戸の国際協力 NGO である PHD 協会の活動を通じて、国際協力・多文化共生への理解を深める</p> <p>2. 主な内容</p> <p>午前:PHD 協会の活動紹介及び SDGs導入、じゃんけんワークショップを通じて国際協力への理解を深める。時間があれば国内での難民、避難民、困窮外国人支援について紹介する。</p> <p>午後:PHD 協会2025 年度研修生としてミャンマーの方に日本語で出身地域の状況や日本での研修目的などを報告してもらおう。ネパールの研修生は聴覚障害なので日本手話での講演を行う。各研修生のテーマは以下の通りである。</p> <p>ミャンマーからの研修生:孤児院、僧院学校の先生。ミャンマーでは現在、内戦のために孤児や生活困窮世帯が増えている。それらの子ども達の教育に取り組む先生なので、日本では教育を軸に学ぶ。</p> <p>ネパールからの研修生:初めてとなる聴覚障害の研修生、男女各1名。国際協力の今後のテーマとして国内の格差問題がある。ネパールで取り残されている聴覚障害の方を招き、日本で障害者福祉、IT、柔道、洋裁などを学ぶ。</p>			
講師からのメッセージ			
<p>例年、国際友の会の皆さんには上記研修生への日本語教育でお世話になっています。当日は研修生達がお世話になった日本語で発表させていただきます。ネパールからの聴覚障害がある研修生は日本手話からの通訳となりますが、ぜひ研修生達の声を聴いてもらえたらと思います。</p>			